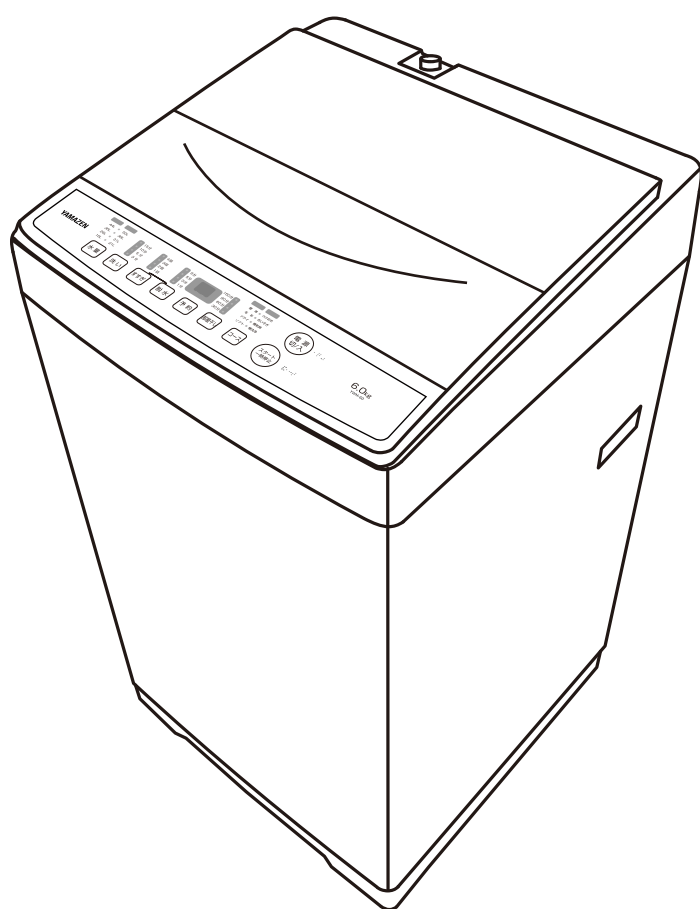


家庭用

- 家庭用以外でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因になります。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

全自動洗濯機

YWWM-60



もくじ

●安全上のご注意	1
●使用上のご注意	6
●各部の名称	7
●洗濯前の準備	9
●洗濯量と洗剤について	11
●各コースのご使用方法	14
標準コース	14
毛布コース	15
ソフトコース	17
おいそぎコース	19
つけおきコース	20
ドライコース	21
部屋干しコース	24
槽洗浄コース	25
●予約洗濯のしかた	26
●内容を変更して洗濯したい	27
●洗濯機のお手入れ	28
●洗濯機の裾付け	30
●故障かな?と思ったら	34
●こんなときには	36
●保証とアフターサービス	37
●保証書	裏表紙

この製品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因になります。

このたびは、弊社全自動洗濯機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOKを
チェック!


随時情報を更新中!

安全上のご注意 必ずお読みください

ご使用の前に、以下のご注意をよくお読みのうえ正しくお使いください。

●ここに記した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、危険や損害を未然に防ぐためのものです。



警告



禁止 (してはいけないこと)



注意



指示 (しないとイケないこと)



警告

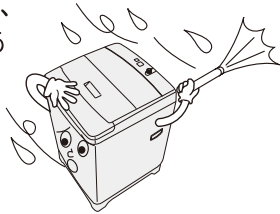
警告を無視して取り扱いをすると、万一の場合死亡または重傷を負う可能性があります。



禁止

浴室や、雨風にさらされるような、湿気の多い場所には置かない。

感電や火災、故障、変形のおそれがあります。



禁止

洗濯・脱水槽には、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどや、それらの付着した衣類を入れたり、近づけたり絶対にしない。

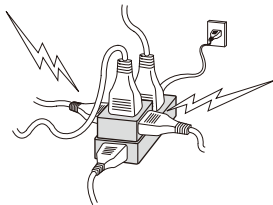
爆発や、火災の危険があります。



必ず実施

定格15A以上のコンセントを単独で使用する。

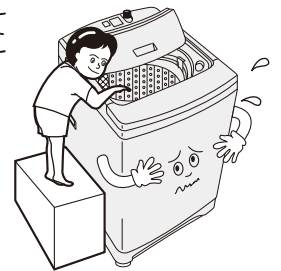
タコ足配線などで他の器具と併用すると、コンセント部が発火発熱し、発火することがあります。



禁止

幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない。不慣れな人だけで使わせない。洗濯機の近くに台などを置かない。

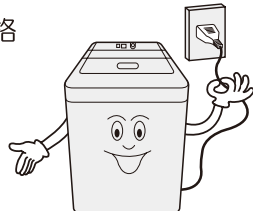
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。



アースを確実に取り付ける。

故障や漏電のときに、感電するおそれがあります。アースの取り付けは、販売店にご相談ください。

(工事費は本体価格に含まれません)



禁止

脱水槽が完全に止まるまで、絶対に脱水槽の洗濯物にさわらない。

ゆるい回転でも、洗濯物が手からみついてけがをすることがあります。とくにお子様にはご注意ください。




安全上のご注意 必ずお読みください



警告

警告を無視して取り扱いをすると、万一の場合死亡または重傷を負う可能性があります。

絵表示について

-  記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
-  記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれているものもあります。
-  記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれているものもあります。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



禁止

濡れた手でプラグの抜き差しをしない。

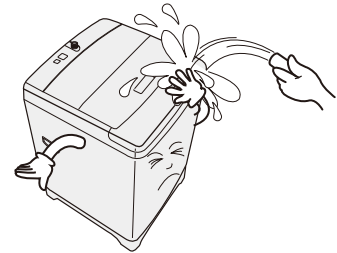
感電、けがのおそれがあります。



禁止

本体のお手入れなどの際、本体に直接水をかけないようにする。

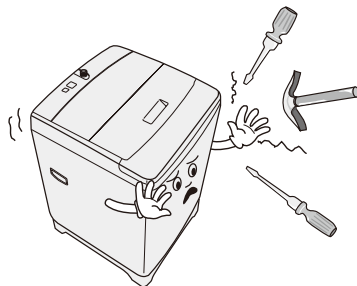
漏電、感電のおそれがあります。



禁止

絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない。

発火したり、異常動作して、けがをすることがあります。



必ず実施

脱水中、ふたを開けてから7秒以内に脱水槽が止まらない場合は、すぐ使用を中止し、修理を依頼する。

けがの原因になります。



必ず実施

電源プラグの、刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はよく拭く。(定期的におこなう)

火災の原因になります。



安全上のご注意 必ずお読みください



注意

注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。



禁止

洗濯機の上にのぼったり、重いものをのせたりしない。

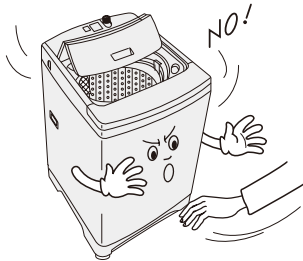
変形や破損により、けがをするおそれがあります。



禁止

運転中は、洗濯機の下に手足などを入れない。

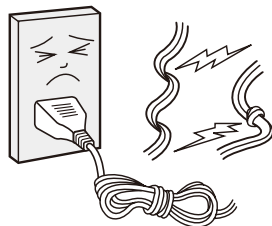
回転部があり、けがをするおそれがあります。



禁止

電源コードは傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。

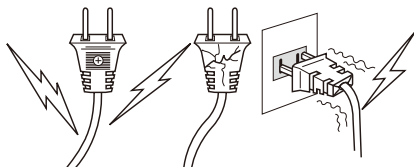
電源コードが破損し、火災・感電のおそれがあります。



禁止

電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいものは使用しない。

感電・発火の原因になります。



必ず実施

温水を使用する場合は50℃以下の温水を使用する。

プラスチック部分が変形、損傷したりして、感電・漏電を引き起こす場合があります。



禁止

火気を近づけない。

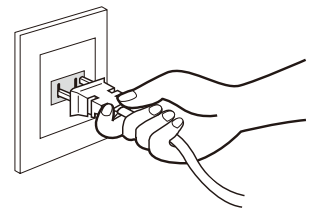
火のついたろうそくやたばこ・ストーブ・蚊とり線香など。変形や火災の原因になります。



必ず実施

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端のプラグ部分を持って引き抜く。

感電・発火の原因になります。



必ず実施

長期間使用しないときは電源プラグを必ず抜く。

絶縁劣化による感電や、漏電火災のおそれがあります。



安全上のご注意 必ずお読みください



注意

注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。



交流100V以外では使用しない。
火災・感電の原因となります。

必ず実施



禁止

防水性の衣類、シートなどを洗わない。

防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水をしないでください。脱水中の激しい振動や転倒によるけが、洗濯機・壁・床などの損壊、洗濯物の損傷、水漏れ被害などのおそれがあります。（たとえば寝袋、おむつカバー、サウナスーツ、ウェットスーツ、雨ガッパ、自転車・バイク・自動車のカバー、スキーウェア、防水シートなど）



必ず実施

入浴剤の入った風呂水を使うときは、
入浴剤の説明文を確認する。

色移りや変色を防ぐためです。



安全上のご注意 必ずお読みください



注意

注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危険の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示の本体におこなっています。【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります。



【設計上の標準使用期間】 7年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■経年劣化とは

- 長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■ご注意ください

- 本製品を右記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使いいただいた場合においては、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じるおそれが多くなることが予想されますので、製品に表示している点検期間よりも早期に点検を受けましょう。

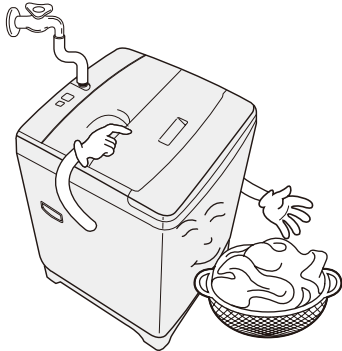
■標準的な使用条件 日本工業規格 JIS C 9921-4 による

区 分	項 目	条 件
環境条件	電源電圧	単相 100V
	周波数	50/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
負荷条件	負荷	標準容量
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03 ~ 0.85MPa
	給湯・給水温度	20℃±15℃
使用時間および回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	標準コースの時間
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回 × 365日 = 547.5回 / 年

- 具体的な点検時期は、お客様ご相談窓口にお問い合わせください。
- 製品を目的外の用途で使用したり、業務用に使用されるなど、標準的な使用条件と異なる環境でご使用された場合も設計標準使用期間の到来前に経年劣化などによる重大事故発生のおそれが高まることが予想されますが、このようなご使用は、お控えいただくようお願いいたします。

使用上のご注意

水が一定水位に達するまでは、洗濯しない。



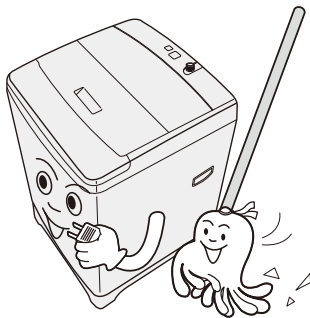
鋭利なものでスイッチを押さない。

破損、故障の原因になります。



洗濯機の下は時々掃除する。

電源プラグをコンセントから抜き、洗濯機を移動させて、下側を掃除してください。



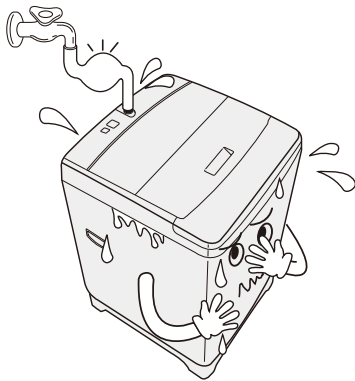
露つきに注意する。

夏期など水温と気温の差が大きいとき、洗濯機の外側に水滴が発生し、床面を濡らすことがあります。なお、水滴を受けるための洗濯機専用トレー（市販品）がありますので、販売店にご相談ください。



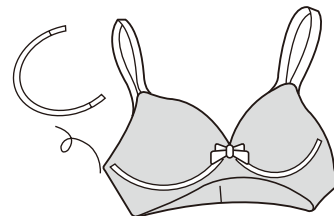
洗濯機のご使用が終わったら水道栓を閉める。

給水ホースがはずれたり、注水口以外から水が漏れることがあります。



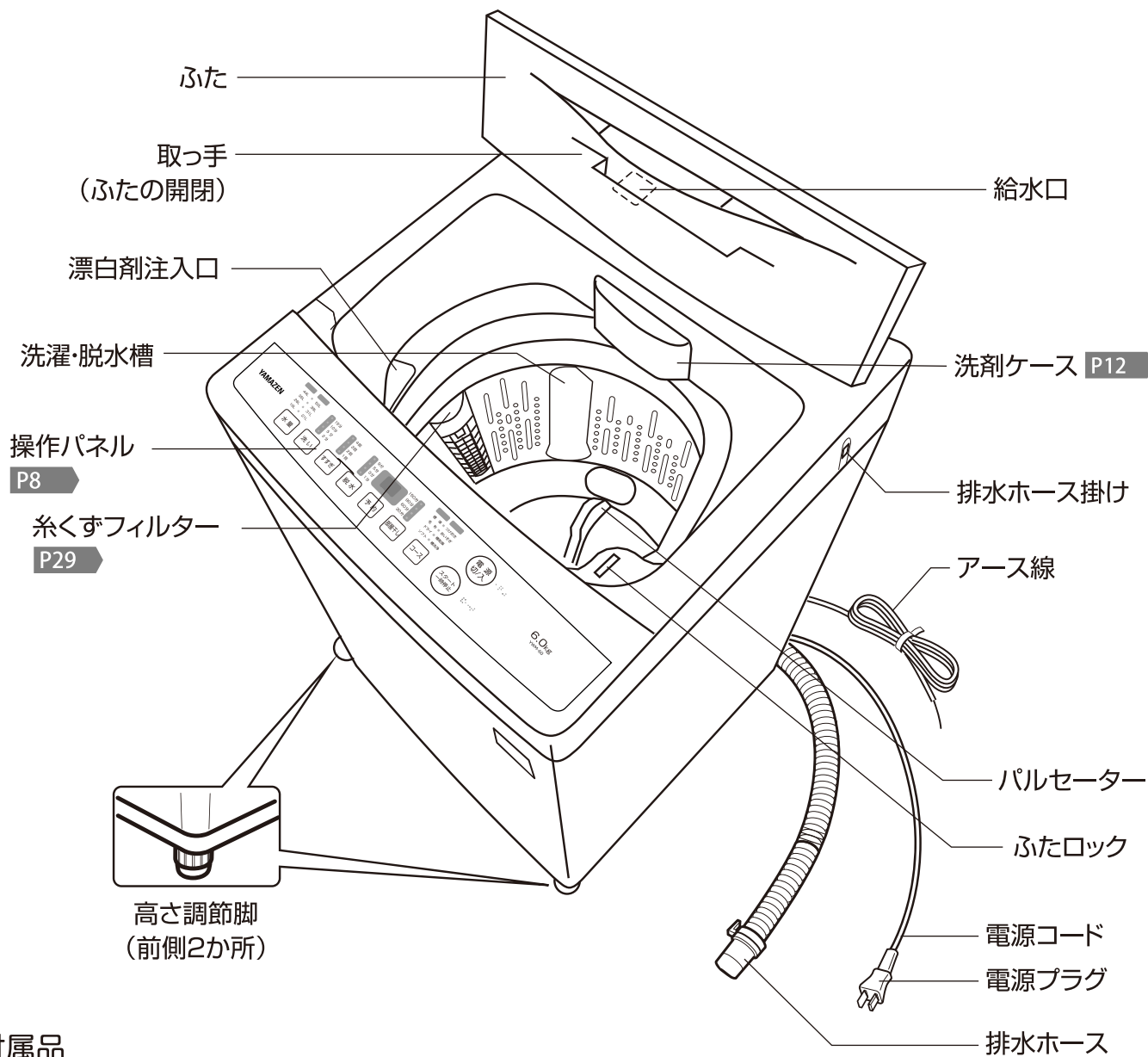
ワイヤー入りブラジャーは洗濯ネットに入れて使用する。

ワイヤーがはずれて他の衣類や洗濯機を傷めたり、異音や故障の原因になる可能性があります。



各部の名称

取扱説明書の絵(図)はイメージのため、実物と多少異なることもあります。

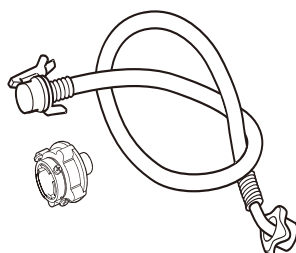


付属品

取扱説明書
(1冊)



給水ホース(1本)
給水栓つぎて(1個)



※工場出荷時、給水栓つぎては給水ホースに取り付けた状態で出荷されます。

各部の名称 (つづき)

表示部

- 残り時間
コース・行程の選択中と運転中は、洗濯終了までの残り時間(分)を表示します。
- 予約時間
予約運転中は、洗濯終了予定までの時間を表示します。
- 内容表示
不具合を検知したとき、不具合内容を表示します。

スタート/一時停止

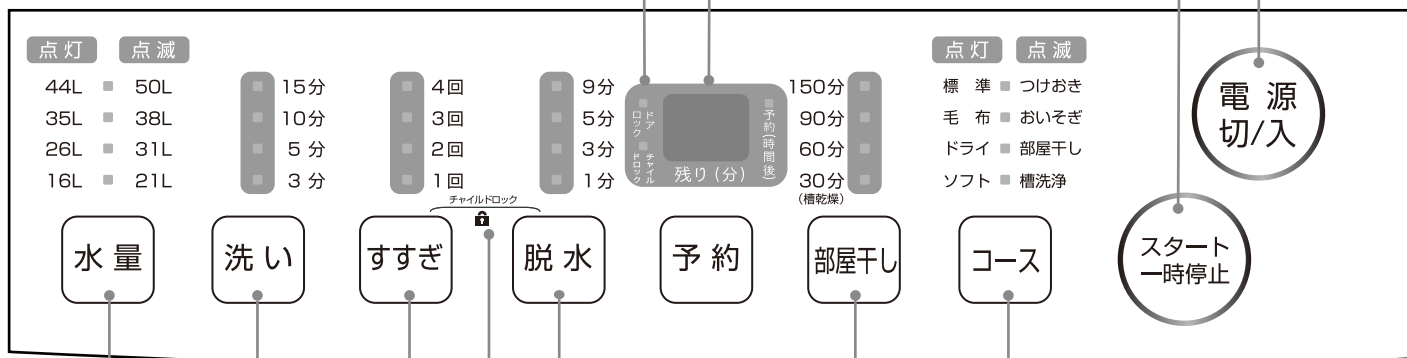
- 運転を再開します。
- 運転中押しと、一時停止します。もう一度押しと、一時停止したところから運転を開始します。

電源ボタン

- 電源を切/入します。
- オートOFF機能
- 運転終了後、自動的に電源が切れます。
- 電源を入れた後、スタートせずに10分経過すると、自動的に電源が切れます。

点灯表示

- ドアロックされているときにドアロックランプが点灯します。チャイルドロックされているときにチャイルドロックランプが点灯します。
(例) 予約洗濯設定中は予約ランプが点灯します。



水量ボタン/ランプ

水量が設定できます。選択された水量はランプの点灯または点滅で表示します。
【標準】コースの場合、洗濯量に合わせた水量が自動設定され、水量が表示されます。

洗いボタン/ランプ

3分、5分、10分、15分の洗い時間が設定できます。設定するとランプが点灯します。
【標準】コースの場合は、洗い時間が自動設定され、表示されます。

脱水

1分、3分、5分、9分の脱水時間が設定できます。設定するとランプが点灯します。

すすぎ

1~4回のすすぎ設定ができます。設定するとランプが点灯します。
【標準】コースの場合は、すすぎ回数が自動設定され、表示されます。

チャイルドロック

- すすぎボタンと脱水ボタンを同時に1.5秒押しとチャイルドロックランプが点灯し、チャイルドロックが設定されます。
- すすぎボタンと脱水ボタンを同時に1.5秒押しとチャイルドロックランプが消え、チャイルドロックが解除されます。

※チャイルドロックは解除するまで、電源を切っても解除されません。

部屋干し

30分、60分、90分、150分の設定ができます。設定するとランプが点灯します。

コース

各コースの設定ができます。設定したコースはランプの点灯または点滅で表示します。
標準→毛布→ドライ→ソフト→つけおき→おいそぎ→部屋干し→槽洗浄4時間→槽洗浄12時間→標準

14

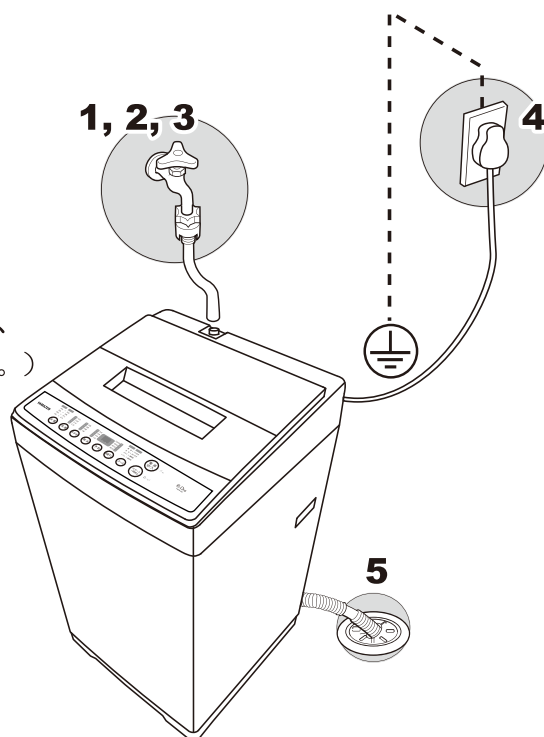
内の数字は参考ページを示しています。

洗濯前の準備

洗濯機の準備

●給水ホース、給水栓つぎては、付属の新品を取り付けてください。古いものを使用すると水漏れの原因になります。

- 1 水道栓に給水栓つぎてを取り付ける。(取り付けは、販売店または専門の業者にご相談ください。取り付け方法が悪い場合、水漏れの原因になります。)
- 2 給水ホースでつなぐ。(本体側給水ホースの取り付けの際、強く閉めすぎないでください。破損するおそれがあります。)
- 3 水道栓を開ける。
(使用しないときは、水道栓を閉めてください。)
- 4 アースと電源プラグを取り付ける。
- 5 排水ホースを排水溝にセットする。



お知らせ

●据え付け時やはじめてお使いになるとき、排水ホース接続口から少々の水が出ることがありますが、心配はありません。これは工場での性能テスト時の水で、故障や不良ではありません。

洗濯前の準備（つづき）

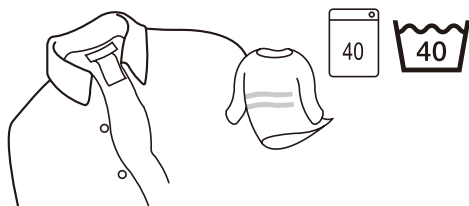
衣類の準備

上手に洗濯するために、また洗濯機を長くお使いいただくために、次のことにご注意ください。

*色が濃い衣類は色落ちして他の洗濯物に色が移る可能性があるため、色分けして洗濯してください。

表示をチェックする。

衣類についている絵表示に従って洗いましょう。
色ものと白ものは分けて洗います。



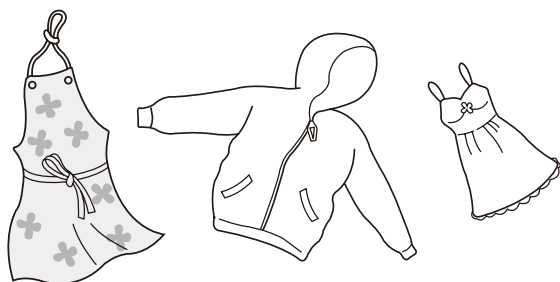
ドロや砂は落とす。

洗濯脱水槽に入れる前に、ドロや砂ははらい落とします。



ひもは結んで、ファスナーは閉める。

長いひもは衣類にからんで破損の原因になります。ファスナーも開けたまま衣類や洗濯脱水槽を傷つけるおそれがあります。ひもを結びファスナーを閉めたうえで、裏返して洗うことをおすすめします。

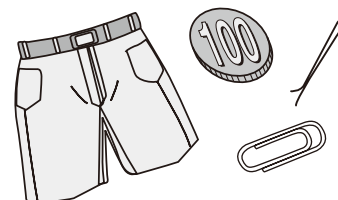


糸くずや毛玉が出るものは裏返す。



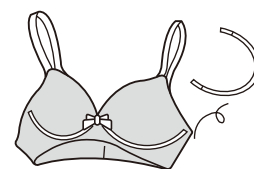
ポケットの中を確認する。

ヘアピンやコインは衣類や洗濯機を傷めたり、異常音や故障の原因となります。必ず取り出してから洗濯してください。



ワイヤー入りブラジャーは洗濯ネットに入れる。

ワイヤーがはずれ、洗濯
・脱水槽を傷めます。



洗濯・脱水槽への入れかた

水に浮きやすいものや大物、ジーンズなど厚手の衣類は先に入れます。

- 水に浮いていたら、スタート／一時停止ボタンを押して運転を止めた後、洗濯槽に押し込みます。そのまま洗うと、衣類や洗濯機が破損したり、衣類のよごれが良く落ちないことがあります。
- 防水性のシートや衣類は洗わないでください。脱水中にはみ出し、損傷したり、異常振動してけがをするおそれがあります。

大物（毛布、夏掛けふとん、シーツ、カーテンなど）の準備

洗濯物や洗濯機を傷めないために正しく準備してください。

- ① 長い方を2つ折りにする。綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。 16
- ② さらに同じ方向に3つ折りする。
- ③ 巻く。
- ④ フチのある方を下にして、洗濯ネット（市販品）に入れる。
- ⑤ 洗濯ネットにひもがついている場合は固く結び、リボン結びにする。リボン部は洗濯ネットと毛布の間に挟み込んでください。

洗濯量と洗剤について

水量と洗剤の目安

●この表に記載の洗濯量は標準使用量の一例です。洗剤によっては使用量が変わる場合があります。

洗濯量 (目安)	水量	粉末合成洗剤		粉石けん	液体洗剤			柔軟剤
		20g	15g	40g	水30Lに対する使用量(約)			10ml
					10ml	25ml	30ml	
6.0kg以下	50	33	25	67	17	42	50	17
	44	29	22	59	15	37	44	15
4.5kg以下	38	25	19	50	13	32	38	13
	35	23	18	47	12	29	35	12
3.0kg以下	31	21	16	41	10	26	31	10
	26	17	13	35	9	22	26	9
1.5kg以下	21	14	11	28	7	18	21	7
	16	11	8	21	5	13	16	5

洗濯の重さの目安

カッターシャツ
混紡約200g



ブラウス
混紡約200g



アンダーシャツ
混紡約130g



くつした
混紡約50g



ブリーフ
綿約50g



タオルケット
薄手綿約500g



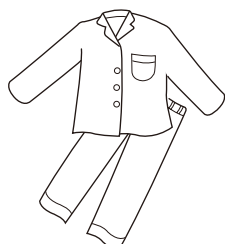
バスタオル
綿約300g



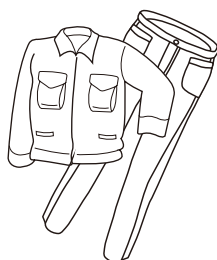
シーツ
綿約500g



パジャマ
上下、綿約500g



作業服
上下、混紡約800g



※1枚あたりの重さの目安



お知らせ

- 左の表の洗濯量はJIS（日本工業規格）で規定された布地を洗濯した場合のものであります。
- 計量スプーンの大きさや洗剤の使用量は、銘柄や種類によって異なりますので、容器の表示をお確かめください。
- 洗濯物の種類、厚さ、大きさなどによって洗える量が変わります。
- 通常の衣類では表示の70%~80%が適当です。布の動きが止まるようであれば、洗濯物の入れすぎですので、布の動き具合を見て調節してください。
- 軽いよごれの場合は、上の表の半分程度が適当です。



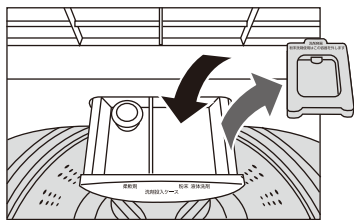
ご注意

- 衣類の取り扱い表示された洗剤をお使いください。
- 固形石けんおよび粉石けんは溶けにくいので、排水口が詰まる原因になることがあります。

洗濯量と洗剤について（つづき）

粉末洗剤／粉末漂白剤

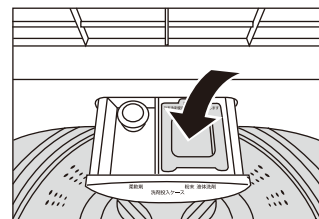
粉末洗剤は、洗剤ケースの右側にアタッチメントをはずして入れます。



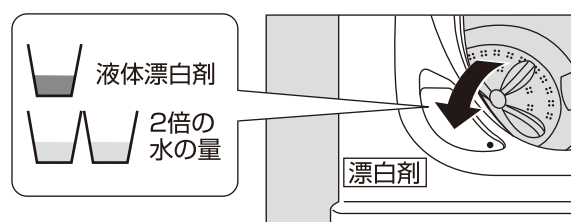
- 洗剤ケースに洗剤が残っている場合は、よく拭いてから入れてください。
- 液体洗剤と粉末漂白剤などを同時に使用する場合は、液体洗剤は洗剤ケースに入れ、粉末漂白剤は洗いの給水が始まってから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。
- 粉石けんは、洗剤ケースに入れないでください。

液体洗剤／液体漂白剤

液体洗剤は、洗剤ケースの右側にアタッチメントを装着して入れます。



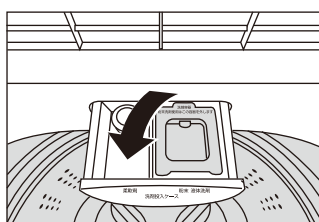
液体漂白剤は、漂白剤投入口に入れます。



- 液体漂白剤は、2倍の量の水で薄めてから入れてください。
- 塩素系漂白剤は、直接洗濯物にかけないでください。また、色柄ものには使用しないでください。変色など洗濯物を傷める原因になります。
- 液体洗剤と粉末漂白剤などを同時に使用する場合は、液体洗剤は洗剤ケースに入れ、粉末漂白剤は洗いの給水が始まってから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。
- 予約時は、塩素系漂白剤は使用しないでください。

柔軟剤

洗剤ケースの左側に入れます。



- 柔軟剤は、最後のすすぎのときに自動的に投入されます。
- 柔軟剤を長時間（約12時間以上）入れたままにしないでください。固まってしまうことがあります。

粉石けんを使うには

溶け残りを防ぐため、粉石けんはあらかじめよく溶かしてからお使いください。

■洗濯機で直接溶かす場合

- 1 標準コースにて水量16Lに設定し、ふたを閉めスタートします。
- 2 給水が終わったら一時停止して、粉石けんを入れ、3分程度運転し、電源を入れ直します。
- 3 洗濯物を入れてコースを選択し、洗濯します。

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく、黄ばみやにおいの原因になります。十分にすすぎをおこなってください。
- 粉石けんの使用量が多すぎたり水温が低いと、完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽に付着したあとにはがれて浮き上がり、洗濯物をよごすことがあります。
- 予約時は粉石けんを使用しないでください。固まるおそれがあります。

■溶けにくい場合

- 1 バケツに30℃前後のぬるま湯を、約5ℓ用意します。
- 2 よくかき回しながら、粉石けんを少しずつ入れます。
- 3 洗濯物を入れてコースを選択し、洗濯します。

洗濯量と洗剤について（つづき）

各コースの洗濯量

コース	洗濯容量	おすすめの洗濯物の種類	説明ページ
標準	～6.0kg	ふだんの洗濯に	14ページ
毛布	15ページ参照	毛布など大物を洗うときに	15ページ
ソフト	～3.0kg	大切(デリケート)な衣類を洗うときに	17ページ
おいそぎ	～2.0kg	よごれの少ないものを、早く洗いたいときに	19ページ
つけおき	～6.0kg	よごれがひどいときに	20ページ
ドライ	～1.5kg	ドライマーク衣類などを洗うときに	21ページ
部屋干し	～1.5kg	部屋干しなど干し時間を短縮したいときに	24ページ
槽洗浄	—	洗濯・脱水槽の定期的なお手入れのときに	25ページ

各コース内容と洗濯時間の目安（初期設定）

コース	水量	洗い	すすぎ	脱水	所要時間
標準	16～50ℓ	5～15分	シャワーすすぎ 1回／ためすすぎ 1回	7分	34～52分
毛布	50ℓ	15分	ためすすぎ 2回	11分	59分
ソフト	35ℓ	5分	ためすすぎ 2回	3分	36分
おいそぎ	26ℓ	3分	ためすすぎ 1回	3分	18分
つけおき	35ℓ	35分	ためすすぎ 2回	7分	76分
ドライ	44ℓ	6分	ためすすぎ 2回	3分	43分
部屋干し	—	—	—	30～150分	30～150分
槽洗浄1	50ℓ	4時間	ためすすぎ 1回	3分	5時間
槽洗浄2	50ℓ	12時間	ためすすぎ 1回	3分	13時間

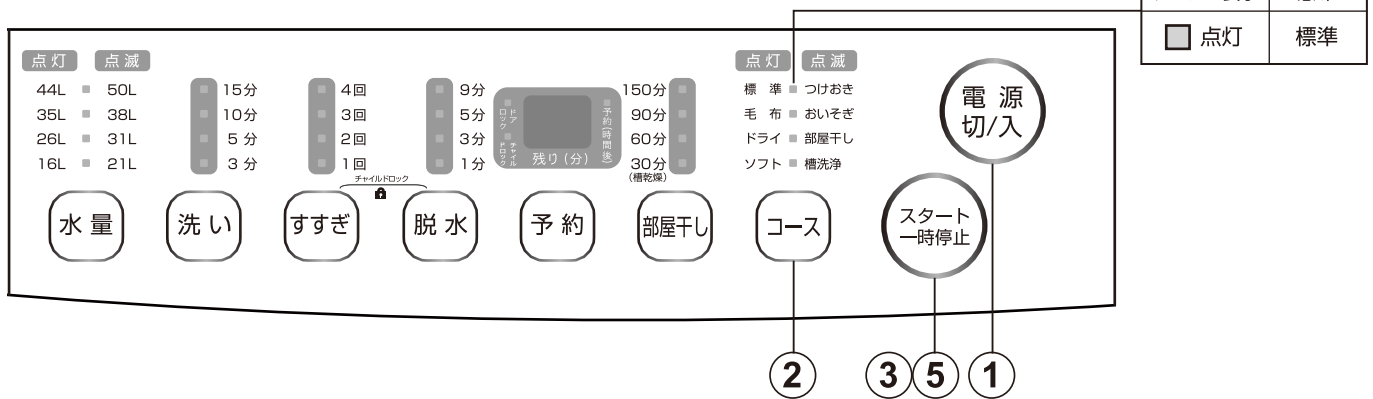
<注意>

- 所要時間は、水道水圧や排水条件によって変わります。表は給水量が毎分15ℓのときの目安です。
- 洗濯・脱水槽にあらかじめ水があるときや水量の設定を変更したときは、所要時間が変わる場合があります。
- おいそぎコースはすすぎ1回設定のため、すすぎ1回の設定を推奨されている洗剤をご使用ください。

各コースのご使用方法

標準コース 洗濯容量: ~6.0kgまで

センサーが洗濯物の量を検知し、重量に適した水位で洗います。



- 1 水栓を開き、洗濯物を入れ **電源切/入** を押します。
 - 行程表示が点灯します。
 - 電源を入れると自動的に標準コースに設定されます。

- 2 ふたを閉めて、**スタート一時停止** を押します。
 - 洗濯量を自動検知して、水量を表示します。
 - 待機中は、残り時間を表示します。

※ **予約** は **スタート一時停止** を押す前に設定します。 [11](#)

※水量、洗い、すすぎ、脱水の行程を変更することができます。 [12](#)

- 3 水量が表示されたら、**スタート一時停止** を押して一時停止します。

- 4 ふたを開けて、水量表示を目安に洗剤などを入れます。
 - ※洗剤用量の目安 [11](#)
 - ※洗剤・柔軟剤などの入れかた [12](#)

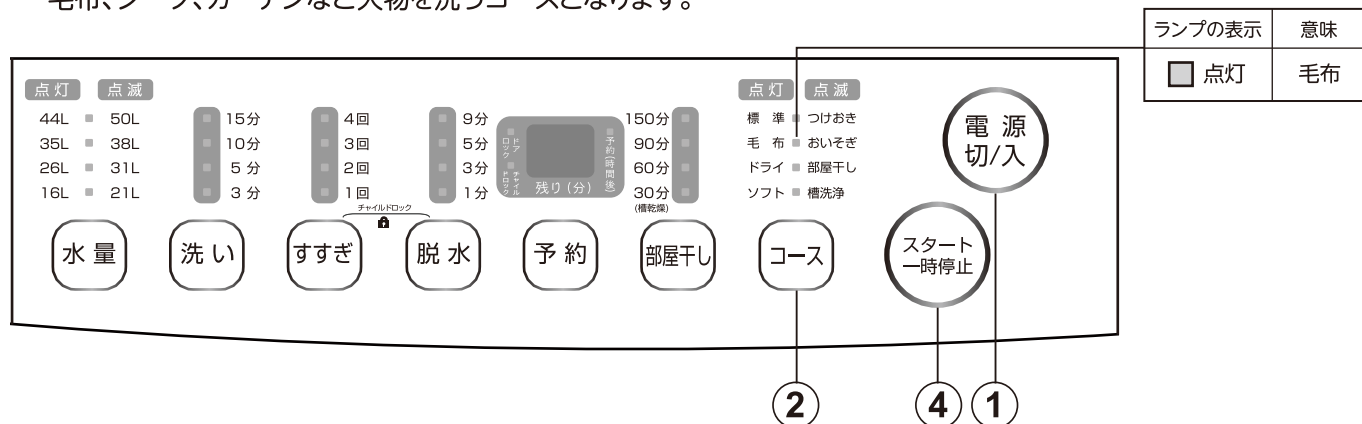
- 5 ふたを閉めて、**スタート一時停止** を押します。
 - ドアロックランプが点灯します。

- 6 ブザーでお知らせし、運転終了
 - 運転終了後は、早めに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。
 - 水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する [29](#)

各コースのご使用方法（つづき）

毛布コース 洗濯容量：マイヤー・タクト毛布～3.5kgまで、綿毛布～1.5kg以下のもの3枚まで

毛布、シーツ、カーテンなど大物を洗うコースとなります。



1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ **電源切/入** を押します。

- 行程表示が点灯します。
- 毛布は市販の洗いネットに入れてください。 **16**

2 **コース** を押して「毛布」を選択します。

3 水量を目安に洗剤を入れます。

- ※洗剤用量の目安 **11**
- ※洗剤・柔軟剤などの入れかた **12**

4 ふたを閉め、 **スタート一時停止** を押します。

- ドアロックランプが点灯します。

5 ブザーでお知らせし、運転終了

- 毛布洗いネットのファスナーを開け、洗濯物の中央を引っ張ってネットから取り出します。
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃します。 **29**

各コースのご使用方法（つづき）

洗える毛布の目安

 表示のあるもの

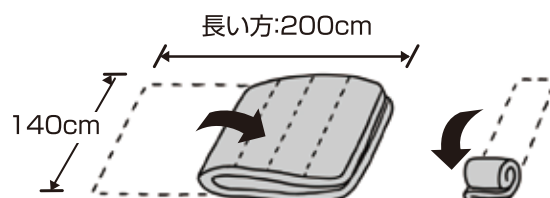
種類 マイヤー・タフト・織毛布

大きさ シングルサイズ(140cm×200cm)

重さ 3.5kg以下

洗える毛布・カーペットカバーの折りかた

- ゴミや糸くずを取り除き、縦長に8つに折り、巻いてください。
- マイヤー毛布以外は、ゆるめに巻いてください。



以下の洗濯物は、必ず市販の「毛布洗いネット」に入れてください

毛布、水に浮きやすいもの、布傷みが気になるもの

※毛布洗いネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出し、脱水中に異常振動し、洗濯機の破損、洗濯物の損傷などのおそれがあります。

毛布洗いネットへの入れかた

へリのある方を毛布洗いネットの下になるように入れてファスナーを閉め、ファスナーが上になるように洗濯・脱水槽に縦に入れて入れます。



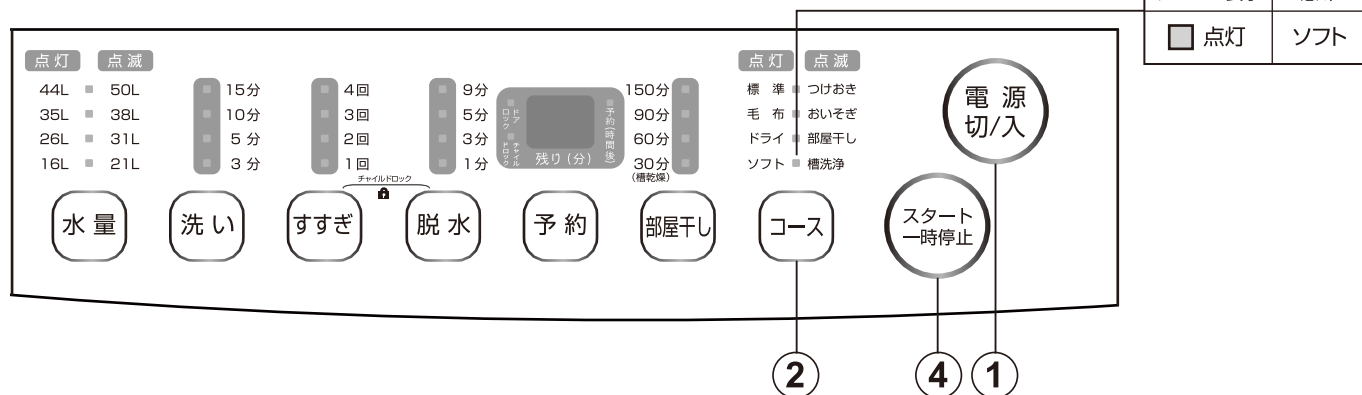
<お願い>

- 毛布洗いネットに入れる洗濯物は、できるだけ高さが低くなるようにたたんでください。
- 毛布の長さや生地の厚みによって、洗濯物が毛布洗いネットに入らないときは選択できません。
- 水に浮きやすい洗濯物は、給水後に一時停止し、上から押されて十分に洗剤液を含ませてください。

各コースのご使用方法（つづき）

ソフトコース 洗濯容量：～3.0kgまで

ウールのセーターやランジェリー、シルク製品などデリケートな衣類を洗うコースとなります。



1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ **電源切/入** を押します。

●行程表示が点灯します。

2 **コース** を押して「ソフト」を選択します。

3 水量を目安に洗剤を入れます。

※洗剤用量の目安 **11**

※洗剤・柔軟剤などの入れかた **12**

4 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押します。

●ドアロックランプが点灯します。

5 ブザーでお知らせし、運転終了

●運転終了後は、早めに洗濯物を取り出してください。


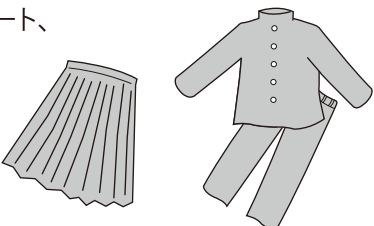
長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。

●水栓を閉じ糸くず、フィルターを清掃する **29**



各コースのご使用方法（つづき）

デリケートな衣類を洗う

洗濯前に必ず確認してください。

 洗えるもの 取り扱い絵表示が  や  (P) のおしゃれ着やデリケートな衣類	 洗えないもの 取り扱い絵表示と素材表示がないものは洗わないでください。 (P) 表示があっても洗えないものもあります。
<ul style="list-style-type: none"> ● ウール、アンゴラ、カシミアのセーター、カーディガン類 	<ul style="list-style-type: none"> ● 水につけると、形くずれ、縮み、風合いの低下を起こしやすいもの ● 皮革製品、または皮革、羽、毛皮など装飾のあるもの ● 絹、レーヨン(ポリノジックも含む)、キュプラおよびその混紡品(裏地でも不可) ● スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの形くずれしやすいもの(芯地を使ったもの) ● コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使ったもの)を施したもの ● エンボス加工、シワ加工を施したもの ● ちりめんなどの強搬糸(強くよじった糸)を使ったもの ● ベルベット、別珍など ● 重いもの ● 毛布、カーテンなどの大物 ● 水に浮いてしまうもの ● スキーウェア、ダウンジャケットなどの防水加工品 ● 水で落ちるもの
<ul style="list-style-type: none"> ● スラックス、スカート、学生服類 	
<ul style="list-style-type: none"> ● ブラウス、シャツ、ランジェリー類 	

衣類の入れかた

-  (P) 表示のあるものを洗うときは、市販の洗濯ネット(角型)に入れてください。
-  表示のものは、洗濯ネットに入れる必要がありません。
- 衣類は洗濯・脱水槽に入る大きさに折りたたみ、平らになるようにパルセーターの上に置いてください。
- ネットに入れたセーターは、よごれている方を下向きにしてください。

洗濯ネットへの入れかた

1. 裏返しにして、えり、そでなどよごれたところが表に出るようにたたみます。
2. 1枚ずつ市販の目の粗い洗濯ネット(角型30×40cm)いっぱいになるように入れます。

洗濯物が浮いているとき

化繊など水に浮きやすいものを洗うときは、給水後に一時停止し、上から軽く押さえて洗剤液を十分に含ませてください。

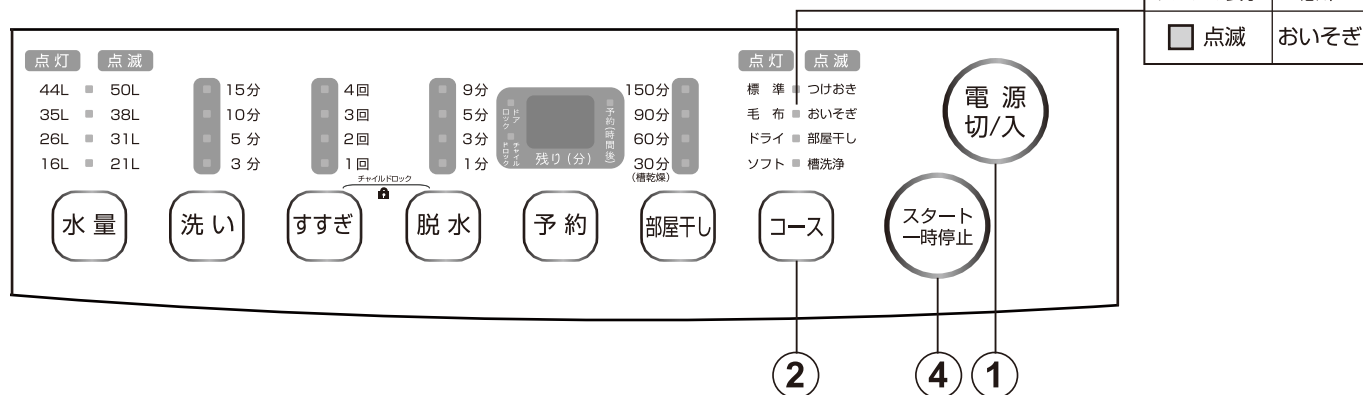
ウオッシュャブルシルク製の衣類を洗うポイント

- 風合い良く仕上げるために柔軟剤を使う ● 脱水時間は短めにする
- 陰干し。天日干しすると、黄ばんだり変色したりすることがあります。シワが気になるときは、半乾き状態で裏から中温のドライアイロンをかけてください。 ● シルク類衣服の場合、漂白剤を使用しないでください。

各コースのご使用方法（つづき）

おいそぎコース 洗濯容量：～2.0kgまで

ハンカチ、シャツなどよごれの少ないものを手早く洗うコースとなります。



1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ **電源切/入** を押します。

●行程表示が点灯します。

2 **コース** を押して「おいそぎ」を選択します。

3 水量を目安に洗剤を入れます。

※洗剤用量の目安 **11**

※洗剤・柔軟剤などの入れかた **12**

4 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押します。

●ドアロックランプが点灯します。

5 ブザーでお知らせし、運転終了

●運転終了後は、早めに洗濯物を取り出してください。

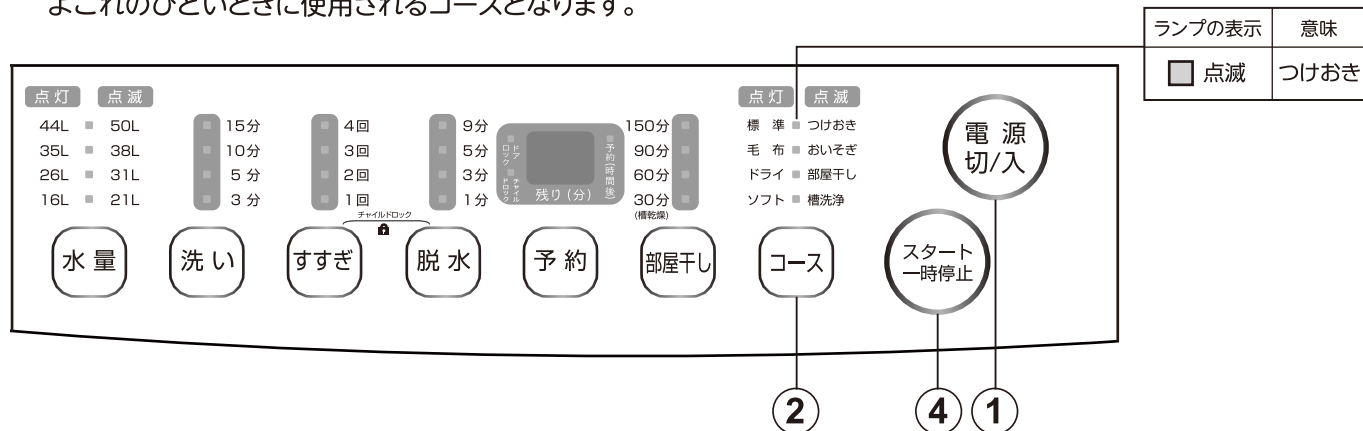
長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。

●水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する **29**

各コースのご使用方法（つづき）

つけおきコース 洗濯容量：～6.0kgまで

よごれのひどいときに使用されるコースとなります。



1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ **電源切/入** を押します。

●行程表示が点灯します。

2 **コース** を押して「つけおき」を選択します。

3 水量を目安に洗剤を入れます。

※洗剤用量の目安 **11**

※洗剤・柔軟剤などの入れかた **12**

4 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押します。

●ドアロックランプが点灯します。

5 ブザーでお知らせし、運転終了

●運転終了後は、早めに洗濯物を取り出してください。

長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。

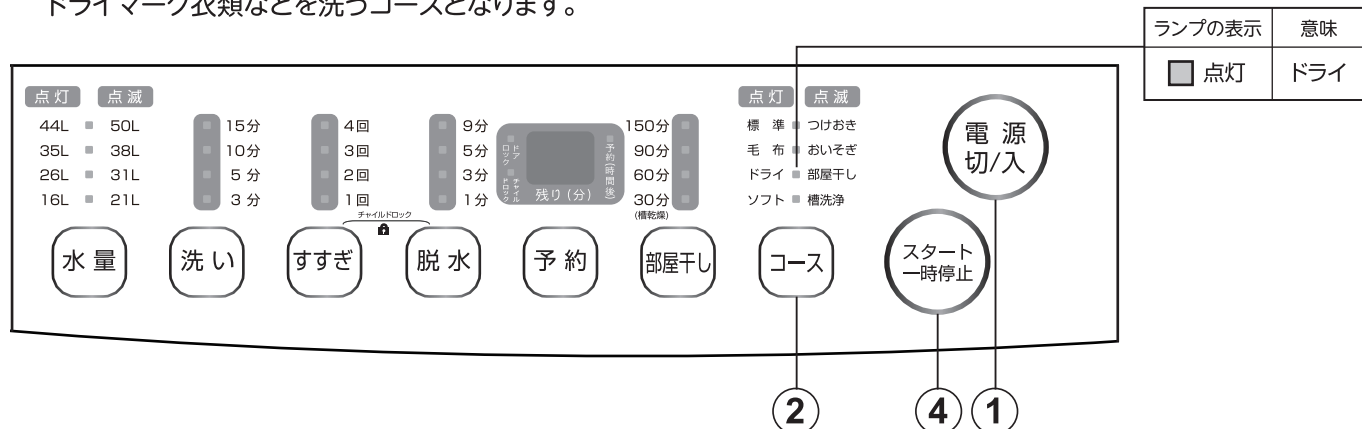
●水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する **29**

各コースのご使用方法（つづき）

ドライコース

洗濯容量：～1.5kgまで

ドライマーク衣類などを洗うコースとなります。



1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ **電源切/入** を押します。
行程表示が点灯します。

2 **コース** を押して「ドライ」を選択します。

3 水量を目安に洗剤を入れます。
※洗剤用量の目安 **11**
※洗剤・柔軟剤などの入れかた **12**

4 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押します。
●ドアロックランプが点灯します。

5 ブザーでお知らせし、運転終了
●運転終了後は、早めに洗濯物を取り出してください。
長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。
●水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する **29**



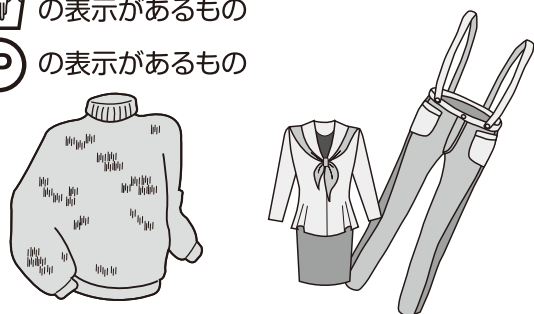
各コースのご使用方法（つづき）

ドライマーク表示の衣類を洗う

ドライマーク表示の衣類をやさしく洗い上げます。

なお素材によっては洗えないものもありますので、洗濯の前に、ご確認ください。

■ 洗えるもの、洗えないものの確認

洗えるもの	洗えないもの
<ul style="list-style-type: none">セーター、カーディガン（ウールなど）スラックス、スカートブラウス、シャツ、ワンピース（絹、麻など）学生服、セーラー服ネクタイ、スーツ、コート の表示があるもの の表示があるもの 	<ul style="list-style-type: none">皮革製品、皮革装飾品装飾物（羽、毛皮など）のついた衣料レーヨン、キュプラおよびその混紡品色落ちしやすいもの和服、和装小物コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使用したもの）、エンボス加工（凹凸模様）をしたもの絹、ウールなどで強くよじった糸（強燃糸）を使用したもの（とくに織り柄）ベルベット、コールテン（コーデロイ）などのパイル地



ご注意

上記以外のものは、絵表示・組成表示に従って洗えるかどうかを確認してください。

■ 色落ちの確認

- スカーフおよび外国製の衣類は色落ちしやすいので十分ご注意ください。
- 色落ちしそうなものは、あらかじめ色落ちの確認をしてください。
（白いタオルなどに洗剤液を含ませ、目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないかを確認してください）色落ちがあった場合は洗濯しないでください。



ご注意

ドライマークの衣類を洗濯するとき

お風呂の残り湯は使用しない。

- 乾燥後の縮みが大きくなったり、風呂の残り湯に入浴剤が入っていると、入浴剤の色素で洗濯物が染まるおそれがあります。必ず水道水を使用してください。

洗剤は適量を使用する。

- 指定より多めに洗剤を使用してもよごれ落ちにあまり差はありません。逆にすすぎが不十分になり、衣類を傷める原因になります。

漂白剤は使わない。

- 漂白剤は強アルカリ性なので生地を傷めます。

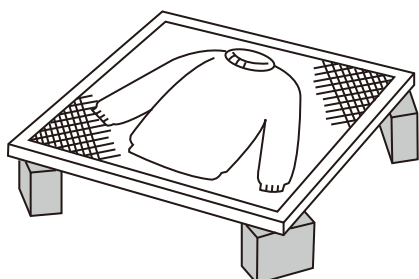
各コースのご使用方法（つづき）

干しかた

※必ず風通しの良い日陰に干してください。

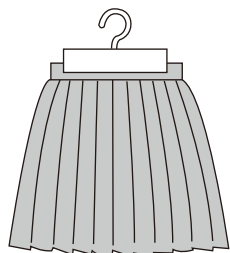
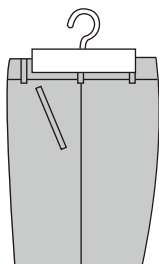
ウール、アンゴラ、カシミアなどのセーター

- 形を整えて裏返し、平干しをしてください。



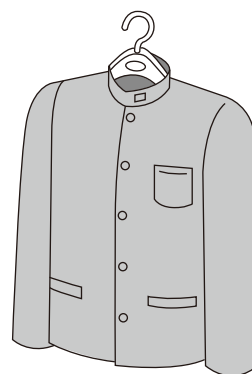
スラックス、スカート

- 形を整えて裏返し、ハンガー干しをしてください。
伸びやすいものは平干しをしてください。



学生服、ブラウスなど

- 形を整えて、ハンガー干しをしてください。
- ハンガーにタオルを巻いて、肩幅にあわせてお使いいただくと型くずれしにくくなります。



<お願い>

衣類乾燥機を使用する場合は、おしゃれ着乾燥のできるものをご使用してください。

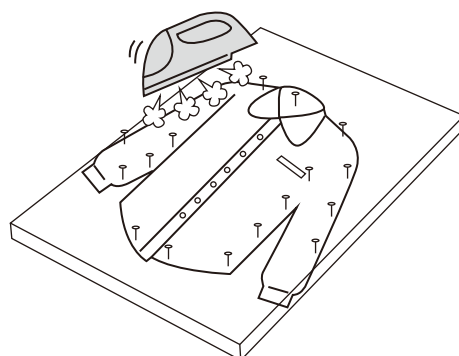
仕上げかた

スチームアイロンで形を整える

- スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをかけ、形を整えます。

縮んでしまったときは・・・

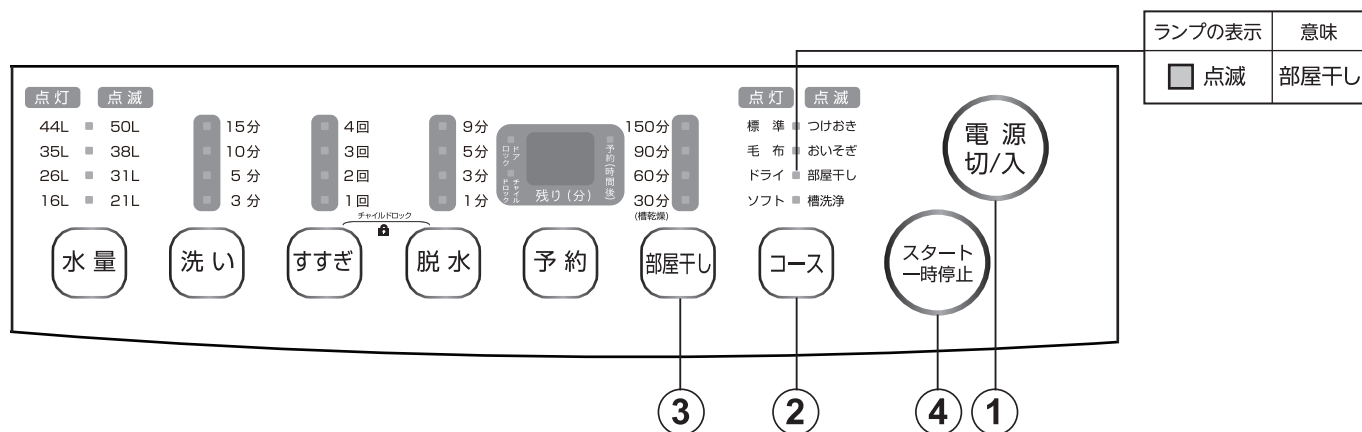
- 衣類を伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ち、スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかけ、そのままの状態乾燥させます。
洗濯前に型紙を取っておくと便利です。



各コースのご使用方法（つづき）

部屋干しコース 洗濯容量：～1.5kgまで

部屋干しとはヒーターを使わず、脱水機を高速回転させ、遠心力と通風口から取り込んだ空気ですら衣類の水分を飛ばす機能です。室内干しなど乾燥時間を短縮することができるので、夜干して朝乾くなど便利にお使いいただけます。



1 水道の水栓を開け、部屋干しする衣類を入れ **電源切/入** を押します。
●行程表示が点灯します。

2 **コース** を押して「部屋干し」を選択します。

3 **部屋干し** を押して時間を選択します。
●部屋干しの場合は「30分」、「60分」、「90分」、「150分」から選択できます。
●槽乾燥のみの場合は「30分」を選択します。

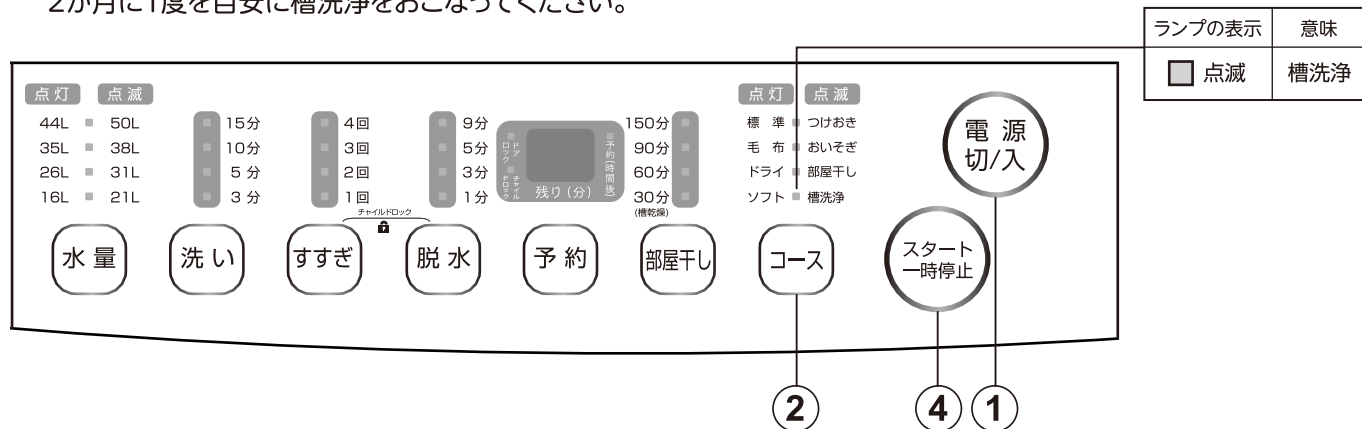
4 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押します。
●ドアロックランプが点灯します。

5 ブザーでお知らせし、運転終了
●運転終了後は、早めに洗濯物を取り出してください。
長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。
●水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する **29**

各コースのご使用方法（つづき）

槽洗浄コース

長時間の使用により洗濯、脱水槽によごれや黒カビが発生することがあります。
2か月に1度を目安に槽洗浄をおこなってください。



1 水栓を開き、**電源切/入** を押します。
●行程表示が点灯します。

2 **コース** を押して「槽洗浄」を選択します。
●「槽洗浄」コースを選択すると、表示部に【4.】が表示されます。
もう一度押すと、【12.】が表示されます。
※槽洗浄は4時間コースと12時間コースがあります。
市販の槽洗浄クリーナーに合わせて【4.】または【12.】を選択してください。

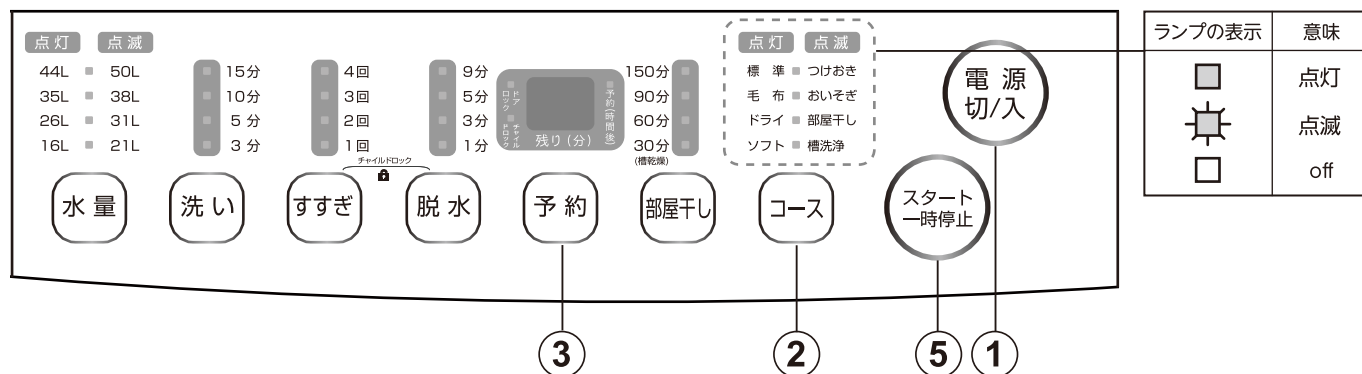
3 水量表示を目安に市販の洗濯槽クリーナーを入れます。
市販の洗濯槽クリーナー（1回分）、または市販の塩素系漂白剤を200ml入れます。
塩素系漂白剤は使用しないでください。
通常の洗濯洗剤は使用しないでください。洗浄効果がありません。
衣類は入れないでください。

4 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押します。
●ドアロックランプが点灯します。

5 ブザーでお知らせし、運転終了
●水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する 29

予約洗濯のしかた

予約ボタンで運転終了時間を予約できます。



1 水栓を開き、洗濯物を入れ **電源切/入** を押します。

- 行程表示が点灯します。

2 **コース** を押して希望するコースを選択します。

- 「部屋干し」、「おいそぎ」コースは予約できません。

3 **予約** を押して洗濯終了時間をセットします。

- 押すごとに1時間単位で2～24時間後まで設定できます。

4 水量表示を目安に洗剤などを入れます。

※洗剤用量の目安 **11**

※洗剤・柔軟剤などの入れかた **12**

5 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押します。（予約運転開始）

- 設定時間が表示され、予約ランプが点滅します。

予約内容の確認

- ふたを閉めると予約時間だけが表示されます。
- 予約を押している間、予約内容が表示されます。※実際の終了時間は、給水・排水などの条件によって多少異なります。

予約の取り消しと変更

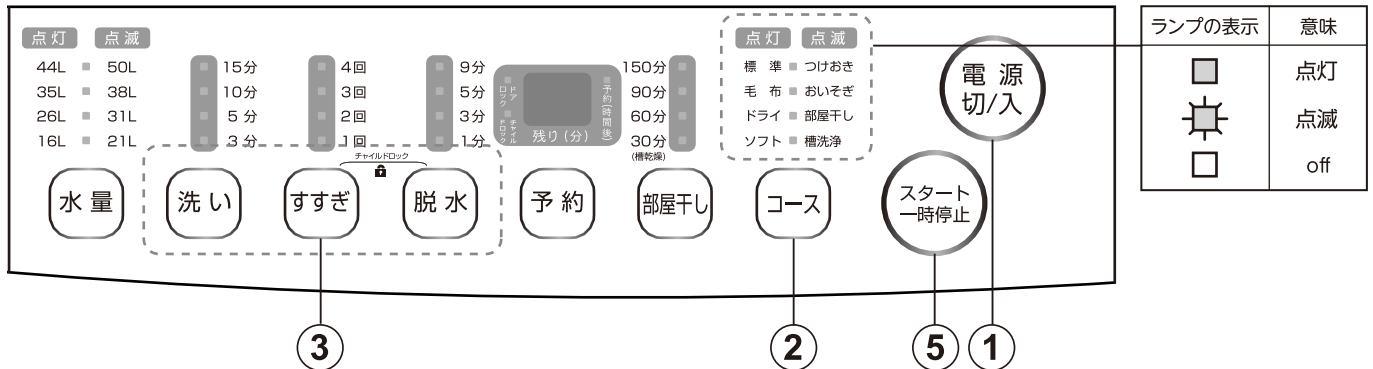
電源を切ります。変更は電源を入れ直し、最初からやり直してください。

柔軟剤を使うとき

- 水量の表示を目安に「柔軟剤注入口」に入れてください。 **12**
- 次のときは、洗剤が残る原因になります。
洗剤が湿っている／洗剤を洗濯物の中に直接入れる／洗濯物が濡れている
＜お願い＞粉石けんは使わないでください。溶けにくいいため、固まることがあります。

内容を変更して洗濯したい

各コースの洗い時間、すすぎ回数、脱水時間などを変えて設定することができます。
洗濯コースによって設定できる内容が異なります。P13をご覧ください。



1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ **電源切/入** を押します。
●行程表示が点灯します。

2 **コース** を押して希望するコースを選択します。

3 **水量** **洗い** **すすぎ** **脱水** を押して運転内容と時間を設定します。

4 水量を目安に洗剤を入れます。
※洗剤用量の目安 **11**
※洗剤・柔軟剤などの入れかた **12**

5 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押します。
●ドアロックランプが点灯します。

6 ブザーでお知らせし、運転終了
●運転終了後は、早めに洗濯物を取り出してください。
長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。
●水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する **29**

洗濯機のお手入れ

給水口フィルターの掃除は

時々給水口フィルターを掃除してください。

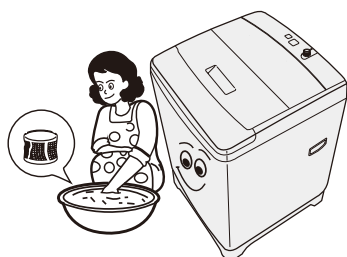
- 1 電源コードを抜いてください。



- 2 水道栓を閉め、給水ホースをはずします。



- 3 給水口フィルターを抜いて、水ですすいでください。



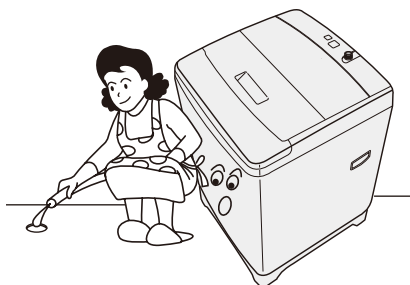
- 4 再び給水口フィルターを差し込んでください。



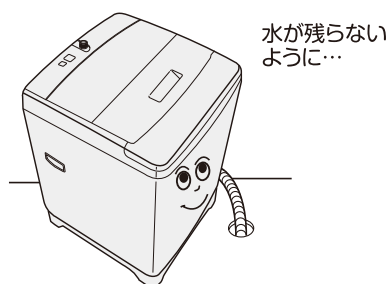
- 5 清掃の後、給水ホースの接続ナットは確実にしめ、水栓を開いて水漏れがないか確認してください。

凍結しないためには

- 1 水道栓を閉め、給水ホースをはずして、ホースの中の水を完全に抜いてください。



- 2 洗濯物と排水ホースに水が残らないように1分間脱水してください。



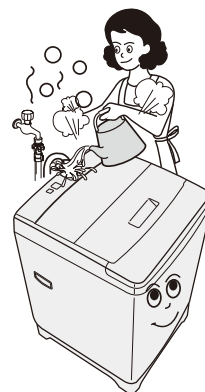
- 3 電源コードを抜いてください。



- ※ 給水弁が凍結した場合は、水漏れになる可能性がありますので十分ご注意ください。
- ※ 凍結が原因で故障が発生した場合は、保証対象外になります。

もし凍結してしまったら

- 1 水道栓にお湯(50℃以下)をかけて、給水ホースをはずしてください。



- 2 お湯(50℃以下)を洗濯槽に入れ、そのまま10分程度放置します。



- 3 給水ホースをお湯につけて凍結をもどします。



- 4 給水ホースを接続した後、給水および排水の動作を確認します。



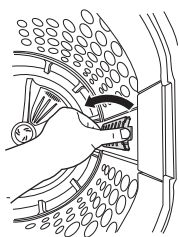
洗濯機のお手入れ（つづき）

糸くずフィルター

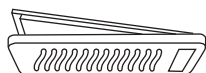
- 洗濯物から出るごみ、糸くずなどを洗濯中に糸くずフィルターを通過させてあつめます。
- 糸くずフィルターは消耗品です。
- お洗濯後、すぐに糸くずフィルター掃除をおすすめします。

掃除をするときは

1 ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはしてください。



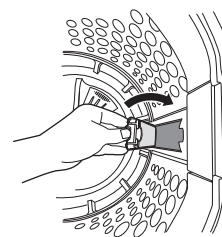
2 網側を下にして、糸くずフィルターを開け、糸くずを取ります。



3 糸くずフィルターを水につけて洗います。



4 プラスチックフィルターを槽内の凹部に差し込んでから全体を差し込んでください。



交換が必要な時は…

部品の注文は販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。



ご注意

- 糸くずフィルターが破れたり、掃除しても目詰まりが取れないときは交換してください。
- 糸くずフィルターがいっぱいになったときは洗濯の水が洗濯槽の外へとびだすおそれがありますので、糸くずフィルターを掃除あるいは交換した後、洗濯してください。
- 糸くずフィルターが目詰まりしたままご使用になりますと、糸くずフィルターの残りカスが洗濯物に再付着するおそれがあります。
- 安全のため、必ず電源プラグを抜いてください。感電するおそれがあります。

本体・パネル・手かけ部

やわらかい布でよごれを拭きとってください。よごれが落ちにくいときは、台所用洗剤をしみ込ませた布で拭き、その後乾いた布で拭いてください。

- 化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使用しないでください。変色や傷、破損の原因になります。
- ふたや操作パネルなどプラスチック部に洗剤が付いた場合は、乾いたタオルで拭き取った後、濡れたタオルで拭いてください。洗剤が付いたまま放置しておくと、プラスチック部が割れることがあります。

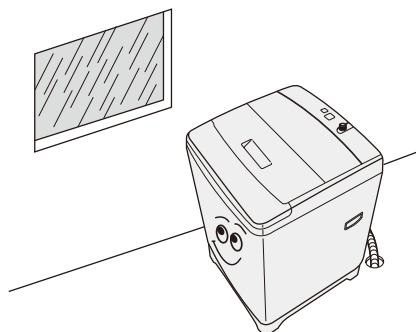
洗濯機の据付け

据付け前に

- 1 据え付け前に電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 2 機器に供給する新しいホースセットを用いる必要があります。古いホースセットは使用しないでください。

据付けのご注意

- 床が丈夫で水平な所に設置してください。
- 絨毯の上には設置しないでください。
- 給水、排水が便利な所に設置してください。
- 湿気の少ない所に設置してください。
- 雨、直射日光の当たらない所に設置してください。
- 冬季に凍結のおそれのない所に設置してください。



本体は排水ホース側を9cm以上、反対側は2cm以上、裏側は5cm以上壁から離してください。異常な音や振動を防ぐためです。

脚の調節のしかた

前面右の調節脚を回して、がたつきのないように調節した後、洗濯機を置いてください。

- 調節脚を左方向で回すと調節脚の高さが高くなります。



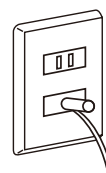
- 調節脚を右方向で回すと調節脚の高さが低くなります。



アース線の取り付け

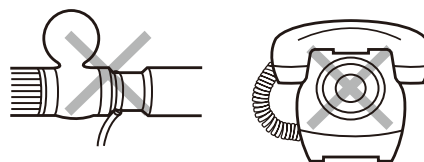
洗濯機による感電や漏電での事故防止のために必ず必要です。

- 1 アース線の端子付きコンセントがある場合
 - アース線の先端をアース端子に確実に接続してください。



- 2 アース端子がない場合

- アース工事は必ずお求めの販売店か電気工事店にご依頼ください。電気工事士の有資格者がD種接地工事するよう、法令で定められています。
- アース工事は有料ですのでご了承ください。
- 水道管・ガス管・電話や避雷針のアース線には取り付けしないでください。(法令などで禁止されています。)



ご注意

- この据付けかたとおりに設置、取付しない場合、事故や損害が生じてても弊社は一切責任を負えません。
- 洗濯用防水パンの上に洗濯機を設置してください。それ以外の設置の場合は、床を濡らすおそれがありますので、市販の洗濯機トレーをご使用ください。
※気温と水温の差が大きいと、本体の内側に結露(露つき)が発生します。この結露や水はねで床面を濡らすことを防止するためです。
- 据付け後は必ず試運転をおこない、水漏れや異常音が発生しないか確認してください。

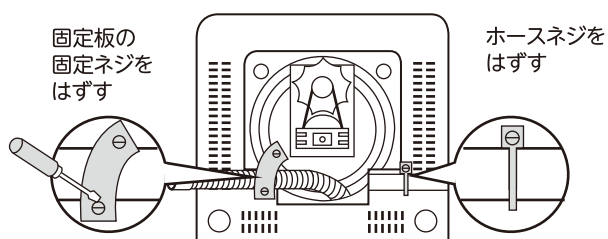
洗濯機の据付け (つづき)

排水ホースの付け替えかた

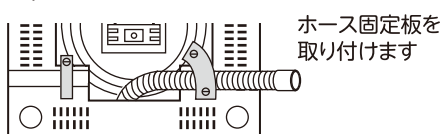
工場出荷時に、本体左側に排水ホースはセットされています。

1 毛布などを敷き、背面が下になるように倒します。

2 排水ホースの固定ネジをはずし、ホースバンドを取りはずします。



3 ホースを右側にセットし、ホースバンドをネジで固定します。



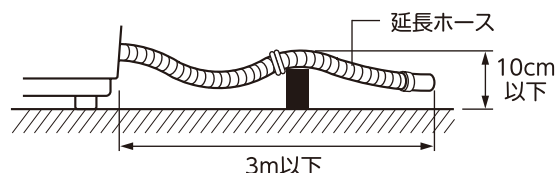
排水ホースの延長

排水性能が悪くならないように、必ず次の点をお守りください。

延長ホースの先端部をしっかりと差し込み、確実に固定してください。

- 市販の「洗濯機用排水延長ホース」をご使用ください。
- 延長ホースの長さ、段差を超える場合の高さは下表に従ってください。

ホースの状態	ホースの長さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	10cm以内	1m以内
途中で高くない場合	—	3m以内



- 延長ホースの説明書をよくお読みになり、おこなってください。

排水ホースの差し込みかた

■ 排水ホースの先端のフックをはずし、排水溝に差し込みます。

1 排水溝が浅く、排水ホースの先端がぶつかるときは、排水ホースの先端を斜めに切断してください。

2 排水しないと「すすぎ」や「脱水」のとき、排水が悪くなり、すすぎが不十分になります。

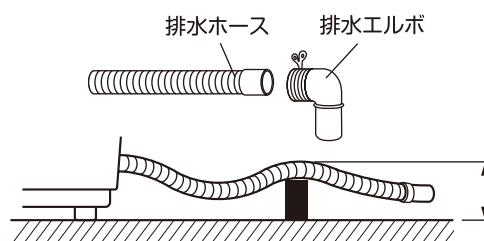
排水ホースが途中で折れ曲がったり、つぶれたりした状態での設置は故障の原因になりますので、必ずご確認ください。

※ 排水ホースは排水時の水の力や振動などで動くことがあるため、排水口にしっかりと差し込み、抜けないことを確認してください。



■ 排水口がエルボの場合

排水ホースの先端部をエルボにしっかりと差し込みホースバンドで確実に固定してください。差し込みができないときは、排水スリーブをはずしてください。



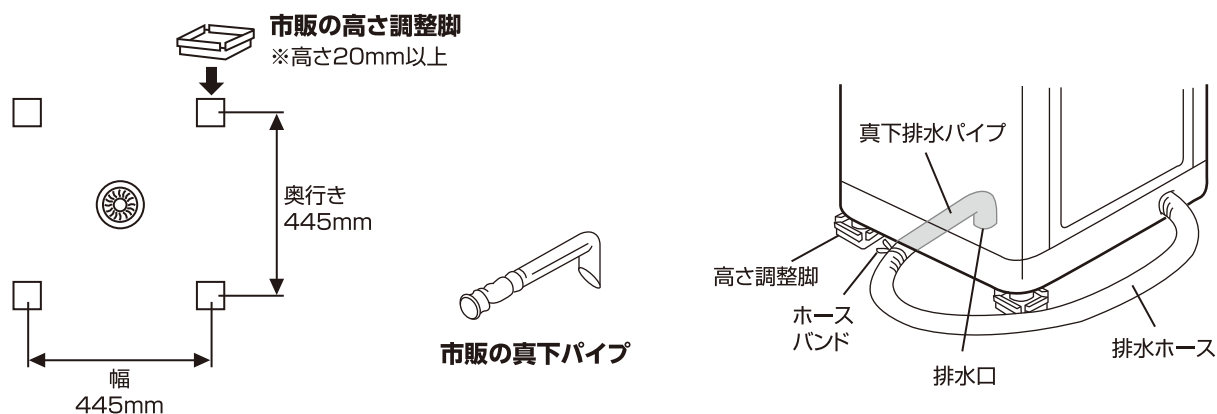
ご注意

- 排水口は定期的に掃除をしてください。糸くずなどがたまると排水できなくなります。設置前には必ず掃除をしてください。
- 排水できないときはエラー表示でお知らせします。排水口を点検してください。
- 排水ホースの付け替えは、必ず手袋をしておこなってください。けがをするおそれがあります。

洗濯機の据付け (つづき)

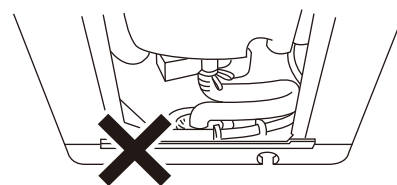
排水口が本体の真下にある場合

市販の真下排水パイプと市販の高さ調整脚をお買い求めください。
※取り付け方法は、それぞれ市販部品の説明書に従ってください。



<ご注意>

- 必ず市販の高さ調整脚(20mm以上)を使用してください。本体が真下排水パイプに乗り上げて異常振動したり、破れて水漏れしたりする原因になります。(高さ調整脚)は、お買い上げの販売店やホームセンターなどでお買い求めください。
- 本体下の排水口に直接排水ホースを接続することは、内部の回転部品に接触し、ホースの破れや異常音の原因になりますので絶対におやめください。
- 洗濯機用防水パンのエルボがある場合、エルボを取りはずして真下排水パイプをご使用ください。



洗濯機の据付け (つづき)

給水ホースの取り付け

- 水道栓は横水栓をご使用ください。他の形状の水栓を使用しますと、水漏れ、連結部のはずれなどが発生する可能性があります。



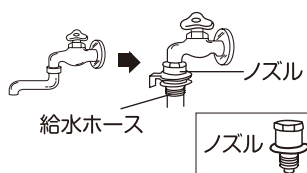
横水栓

立水栓

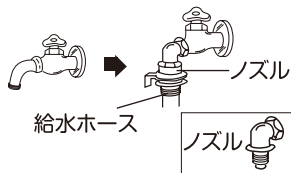
自在水栓

- 横水栓、都形水栓が最も適しています。自在水栓、万能ホーム水栓、カップリング付横水栓の場合は、水栓ジョイント用部品をご使用ください。角口水栓の場合は、販売店または水道工事店にご相談ください。

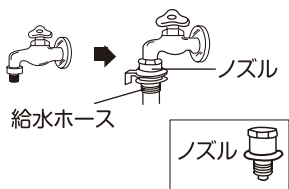
自在水栓の場合



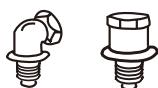
万能ホーム水栓の場合



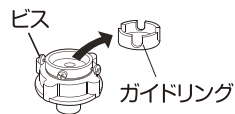
カップリング付横水栓の場合



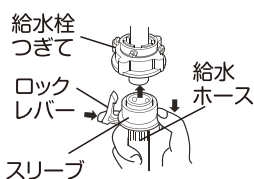
水栓ジョイント(市販)



- スリーブを引き下げて、給水ホースから給水栓つぎてをはずします。
- ロックレバーを押しながら、スリーブを引き下げて給水栓つぎてをはずしてください。
- 蛇口のサイズに合わせてビスを調整します。
- 蛇口が太くて入らない場合はガイドリングをはずしてください。
- 蛇口の先端にパッキンを密着(押し付ける)させたまま、ビス4本を均等に強く締め付けます。
- 取付説明ラベルをはがし、下部を強く締め付けます。
- 締め付けノズルを回して、締め付けリングと締め付けノズルのすき間を約4mmにしてください。締め付け後、締め付けリングと締め付けノズルのすき間が約1~2mmになっていることを確認してください。
- スリーブを引き下げて、給水栓つぎて(給水栓ジョイント/オートスッパ水栓)に差し込みます。
- ロックレバーを押しながら、スリーブを引き下げて給水栓つぎてに差し込んでください。スリーブを離して「カチン」と音がするまで押し上げます。
- 取り付け後、給水ホースを下に引いて、確実に取り付けられているか確認してください。

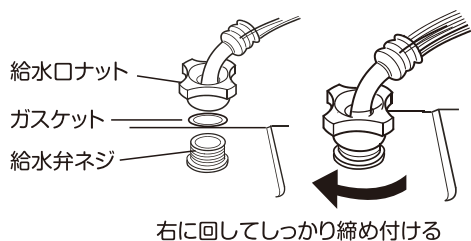


締め付け前すき間 約4mm
締め付け後すき間 約1~2mm

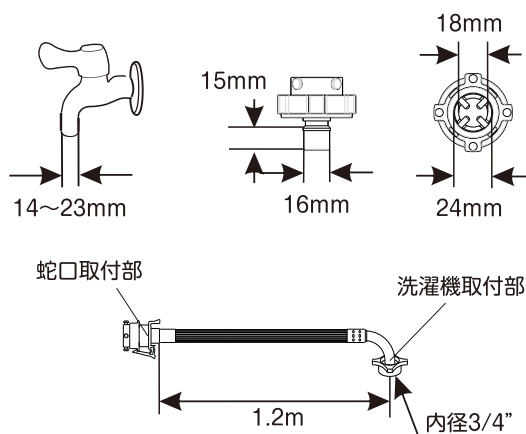


給水ナットの締め付け

- ナットと給水弁ネジを水平に合わせます。
- エルボーを少し持ち上げ、ナットを締めます。
- ※ 締め付けることによって、給水栓つぎて内のゴムパッキンと蛇口の先端が密着し、水漏れを防止します。



寸法



故障かな？と思ったら

※まず次の事項を確認した後、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。






症状	調べる所
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 ●電源が入っていますか。 ●スタート／一時停止ボタンは押しましたか。 ●水栓は開いていますか。 ●ふたは閉まっていますか。 ●停電ではありませんか。 ●ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。
運転中や電源を切っても操作パネル部にぬくもりを感じる	●部品の放熱作用によるものです。
運転中、振動や音が大きい	●本体の据え付けが正しくおこなわれていますか。
注水すすぎなのに、排水ホースから水が出てこない	●水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないときがあります。
すすぎからスタートすると給水しない	●排水→脱水をしてから、すすぎの給水を始めます。
水漏れする	<ul style="list-style-type: none"> ●水栓の形状は適していますか。 ●給水栓つぎのネジやノズルがゆるんでいませんか。 ●給水口ナットの締め付けがゆるんでいませんか。 ●給水口にゴミが詰まっていますか。 ●排水ホースがはずれていませんか。
始めから高速で脱水しない	●脱水を効果的におこなうために、徐々に回転を上げる運転をします。
・洗濯時間が長い ・残り時間表示が途中で変わる	<ul style="list-style-type: none"> ●あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わることがあります。 ●所要時間は、水道水圧、排水、脱水状態により変わることがあります。
洗濯・脱水槽をゆらすと「シャー」「チャブチャブ」と音がする	●脱水の振動を抑えるために入れてある液体の音です。
脱水中に一時停止すると、「カタカタ」と音がする	●急ブレーキが働いた音です。故障ではありません。
・異常音がする ・振動が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯機の据付けが傾いていたり、がたついたりしていませんか。 ●マッチ棒やヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ●電源コードやアース線、給水ホースのたるみが洗濯機に当たっていませんか。(脱水の振動で音が大きくなる場合があります。)
はじめて使用するとき、排水ホースから水が出る	●工場の性能テスト時の残水です。故障や不良ではありません。
糸くずの付着が気になる	<ul style="list-style-type: none"> ●すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 ●水量を多めに設定してください。 ●糸くずフィルターをお手入れしてください。

●使用中に具合が悪くなったときは、上の表示に従って調べてください。

●なおらないときは、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

故障かな？と思ったら（つづき）

症状	調べる所
衣類が黄変する	●水道水のサビ、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤や還元型漂白剤をご使用ください。
洗濯中に運転が止まった	●ふたは閉まっていますか。 ●脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 ●お好みの設定方法を間違えていませんか。 ●以上の原因でないときは、「こんな表示が出たら」をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

表示	調べる所	処置
	●排水ホースは正しく取り付けられていますか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水ホースを倒してありますか。 ●排水ホースが凍結していませんか。 ●排水ホースの先端が水につかいていませんか。 ●排水ホースや排水口に砂やドロ、糸くずなどが詰まっていませんか。	点検後ふたを 1回開閉してください。
	●ふたが開いていませんか。 ●ふたロック部に異物が詰まっていませんか。 ●ふたが完全に閉まっていますか。	ふたを閉めてください。
	予約プログラムは実行中ですか。	ふたを閉めてください。
	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか。	洗濯物の片寄り、洗濯物のガタつきを調整後、ふたを閉めてください。
	●水栓が閉じていませんか。 ●水道が凍結したり断水していませんか。 ●給水口のフィルターにゴミがたまっていますか。	点検後ふたを 1回開閉してください。
	チャイルドロックモードがONになっているか確認してください。ONの場合、ふたを開けるとE7アラームとなります。	ふたを閉めてください。
	ふたロックは失敗しました。	点検後ふたを 1回開閉してください。
 	制御部品の修理や点検が必要です。 ※電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店か、ご相談窓口ご連絡し、修理・点検を依頼してください。	

こんなときには

※こんなときは故障ではありません。下記の説明をお読みください。

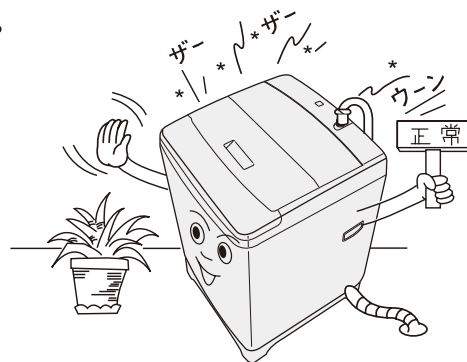
動作が異常

脱水槽が止まり‘ザーザー’という音が出たら…

- 脱水後、槽の水平をなおすための音で、正常な作動の音です。

給水中‘ウーン’という音が出たら…

- 給水弁が正常時に作動する音です。



洗濯中に洗濯の残りカスなどでよごれる場合があります。

- 残った石けんカスが洗濯機の内部に付き、それが給水するときに落ち、むしろ衣類がよごれる場合があります。市販されている専用洗剤で洗濯槽を掃除してください。

脱水中にすすぎコースに変わって再給水されるとき

- 脱水中洗濯物が偏りますと、振動が激しくなり、これを解除するための動作です。その動作をくりかえしても解消されない場合はエラー表示と同時にブザーが鳴ります。

仕様


型名	YWM-60
品名	全自動洗濯機
使用電源	100V 50/60Hz
消費電力	洗濯時消費電力 410/470W(50/60Hz)
外形寸法	幅560×奥行545×高さ980(mm) (幅は排水ホース、高さには給水ホース含む)
標準使用水量	112ℓ
製品質量	約30kg
標準洗濯容量	6.0kg
標準脱水容量	6.0kg
洗濯方法	うず巻式
水道水圧	0.03~0.85Mpa

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

*保証範囲は本体のみになります。衣類などの補償はいたしません。

保証書 (別添)	補修用性能部品の 最低保有期間	ご不明な点や修理に 関するご相談は
<ul style="list-style-type: none"> ●この洗濯機には保証書を別途添付しております。 ●保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」など記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。 ●保証期間はお買い上げいただいてから1年間です。詳しくは保証書をご覧ください。 	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。この期間はやむを得ない状況によって変わることもあります。 ●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。なお洗濯機に使用している部品は性能向上のため、一部予告なしに変更することがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●修理に関するご相談並びにご不明な点はお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。 ●移転あるいは御贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。

修理を依頼されるときは	出張修理																						
34～35ページに従って調べていただき、なお異常のあるときはご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。																							
保証期間中は	保証期間が過ぎているときは																						
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。	修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。																						
ご連絡していただきたい内容	修理料金の仕組み																						
<table border="1"> <tr><td>品名</td><td>全自動洗濯機</td></tr> <tr><td>型名</td><td>YWM-60</td></tr> <tr><td>お買い上げ日</td><td>年 月 日</td></tr> <tr><td>故障の状況</td><td>できるだけ具体的に</td></tr> <tr><td>ご住所</td><td>付近の目印なども併せてお知らせください。</td></tr> <tr><td>お名前</td><td></td></tr> <tr><td>電話番号</td><td></td></tr> <tr><td>訪問ご希望日</td><td></td></tr> </table>	品名	全自動洗濯機	型名	YWM-60	お買い上げ日	年 月 日	故障の状況	できるだけ具体的に	ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。	お名前		電話番号		訪問ご希望日		<table border="1"> <tr> <td>技術料</td> <td>故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。</td> </tr> <tr> <td>部品代</td> <td>修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。</td> </tr> <tr> <td>出張料</td> <td>製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合があります。</td> </tr> </table>	技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。	部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。	出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合があります。
品名	全自動洗濯機																						
型名	YWM-60																						
お買い上げ日	年 月 日																						
故障の状況	できるだけ具体的に																						
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。																						
お名前																							
電話番号																							
訪問ご希望日																							
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。																						
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。																						
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合があります。																						

愛情点検	★長年ご使用の洗濯機の点検を
 <p>ご使用の際、このようなことはありませんか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。(ホース、槽、給水継手) ●焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体に触るとビリビリ電気を感ずる。 ●据え付けが傾いたりグラグラしている。 ●スイッチを入れても動かないときがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●その他、異常・故障がある。
	➡
ご使用中	<p>このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店またはお客様ご相談窓口にて点検・修理をご相談ください。</p>

MEMO